

きんさい!「大和北」のくに島根県へ!

松江市立母衣小学校 4 年 名前 下村 岳

＜研究のきっかけと目的＞

島根県の2023年度上半其月の観光客がコロナ前の8割程度の水準にとどまっていることを知った。島根県には、僕の大好きなきれいな海や、大きな松江城など「美しいものや場所がいっぱいあるから、それをアピールできたら観光客も増えるんじゃないか」と思った。でも島根県の「美しいってなんだろう」とも思った。そこで、島根県にはどんな美しいかあるのかを言ったり紹介したりすることを通して島根県の魅力を発信することを目的とする。

＜研究の方法＞

- ①: まず島根県の「美しい」を考えるために「美しいって何かについて考える。ここでは、島根県の美しいものや場所について、自分で考えたり家族に聞いたりする。その後、世の中の「美しい」に隠された秘密について言調べる。
- ②: 次に「美しい」に隠された秘密が島根県のどこで使われているかを言調べる。ここでは、島根県のいろんなところを周りながら僕が「美しい」と思う島根県を見つける。
- ③: 最後に、島根県の「美しい」を使って魅力を発信する。ここでは、島根県の美しいに隠された秘密を使って島根県をアピールするための案内チラシを作る。

<研究の内容>

①:人の感じる「美しい」について

島根県の「美しい」を考えるために、あらためて島根県の「美しい」について自分で考えたり家族(父母、妹)に聞いたりした。全員に4つずつあげてもらったら、その人によって「美しい」と感じるものは違ったけど、いくつかに分類できそうだったと思ったから、下のように分けてみた。

表1. 家族が感じる島根県の美しいの分類

建物	松江城(2)、出雲大社、サンドミュージアム、大鼓谷稲成神社
自然	海、宍道湖の夕日
文化	石見神楽、石見神楽の衣装、水郷祭の花火
食べ物	割子そば、月山、とじょうすくい、饅頭
その他	チョウチョ、お母さん、ドラえもん

表1から、家族の中で「美しい」と感じるのは、建物が一番多いことがわかった。島根県と関連が少ないと考えたものは「その他」に分類した。

(本で調べたこと)

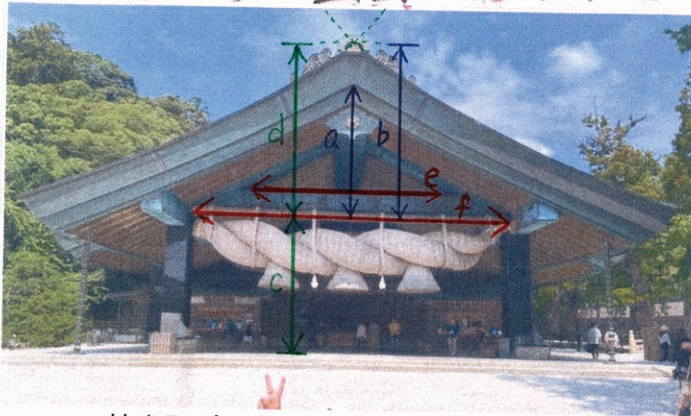
美しい建物には何か秘密があるかなと思って算数の本を言売んでみた。フランスの凱旋門などの西洋の美しい建物には、1:1.168の黄金比が隠されていることを知った。また、日本では苦くから美しさや安定感を感じさせるために、1:1.414の大和比(白銀比)が使われてきており、その大和比は、日本人に親しみやすい比であり、妹の好きなドラえもんにも使われていることを知り、驚いた。

②: 島根県の「美しい」に隠された「大和比」

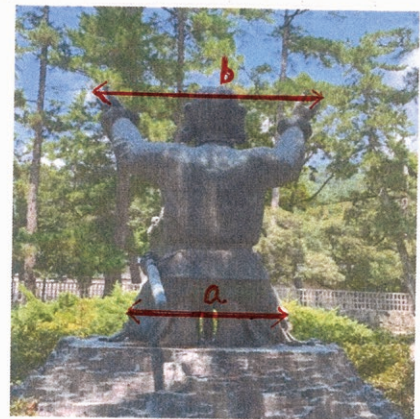
島根県の「美しいものにも大和比が隠れているかを言周るために、色々な場所の写真を持ってきた。その写真の長さを定規で測り、大和比を見つけてみた。



～ 発見!! 出雲大社に隠された「大和比」～



神楽殿 (a : b = c : d = e : f = 1 : 1.4)



ムスビの御神像 (a : b = 1 : 1.4)



割子そば (a : b = 1 : 1.4)



拝殿 (a : b = c : d = 1 : 1.4)

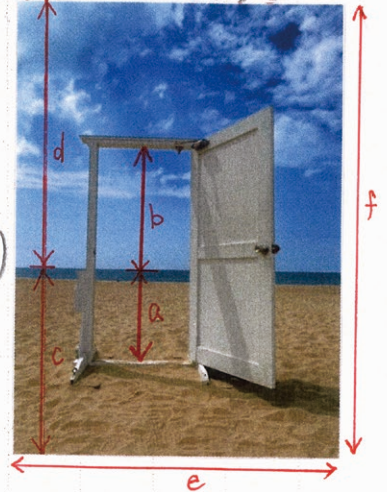
(考察): 僕が「美しい」と思っていた出雲大社には、たくさんの大和比が隠されていた。松江城も言周べてみたけど、見つけられなかった。写真が斜めからしか撮ることができなかったから真正面から撮れたら大和比が見つかったかもしれない。割子そばは写真の撮り方で比が変わるのが面白かった。

③:大和比を取り入れた島根県の案内チラシづくり

「美しい」島根県の案内チラシを、1:1.4の比で作る。

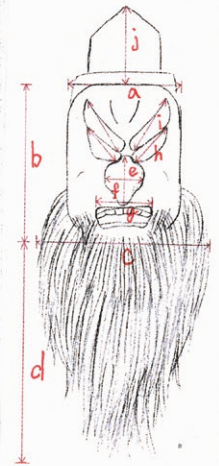
(1)今あるものを、大和比で美しくみせる(大和比のどこでもドア)

琴ヶ浜には、ぼくの好きな「どこでもドア」がある。大和比を使えば、このドアから見える海と空をより美しく見せることができると考えた。水平線を境にドアの中(a:b)とドアの外(c:d)のどちらも1:1.4になるように写真を撮った。また、写真そのものも、1:1.4になるようにトリミングをした(e:f)。



(2)今あるものを、大和比で作り直してみる(大和比のスサノオ)

僕のじいちゃんおじいちゃんは神楽の演者で、小さいときから、石見神楽が大好きだった。でも面を小布こふいという人もいるから、大和比を取り入れて安定感のある美しい面に作り直してみようと思った。大和比(1:1.4)を使った長さは、a:b、b:d、a:c、c:d、e:f、e:g、h:i、j:aの8か所にした。少し小布さは抑えられてる気がする。

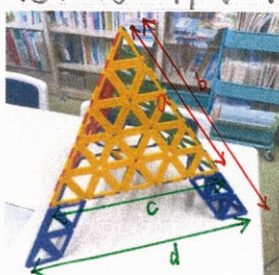


(3)今は無いものを、大和比で作出してみる(大和比の展望台)

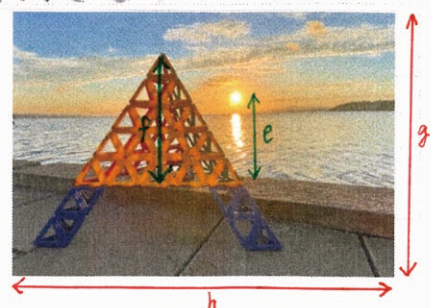
宍道湖の夕日を目眺められる展望台ができるいいなと思い、サンドミュージアムの建物をもとに作り、宍道湖の側に置いた。a:b、c:d、e:f、g:hが、1:1.4になっている。



仁摩サンドミュージアム



- 4 -

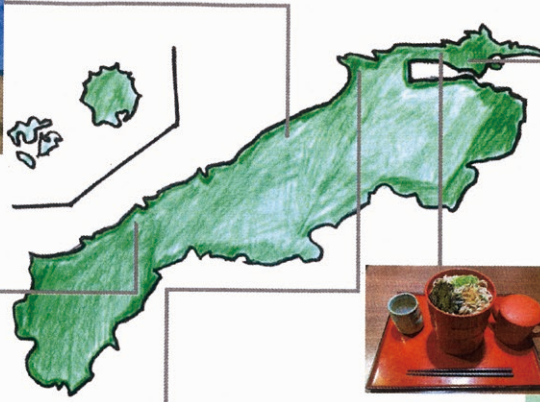




きんさい! 大和比のくに島根県へ!



ドアを開けてみると...
大和比の世界へようこそ!
美しさと海水浴が合わされば、夏満喫間違いなし!



日本夕陽百選の宍道湖の夕陽と、大和比展望台のコラボ! 大和比スポットで何をしよう? 大和比のくにの研究所だ!
みんな集まれ~!!

大迫力で子ども大人も夢中になる石見神楽。かっこよくて強いサノオも、大和比を組み合わせると、優しく見えてくるよ!



縁結びの神様は、大和比に近く感じているのかな。大しめなわは、その大きさに加えて、神楽殿の大和比の力で見る人をくぎづけにしているんだ!



おいしさの中に大和比があるなんて! 割り子を真上から見てみよう。そばをすするときも、上の段のつゆをかけるときも、目で見ても大和比を楽しむことができるんだ! おいしさ倍増!

島根県には、こんなに美しい大和比スポットがあるんだよ。でも、まだまだ大和比が隠れているはず! みんなで大和比の冒険に出かけよう!

松江市立母衣小学校4年生 下村岳岡へ

(考察): 色々な大和比を使った島根県の案内チラシを作ることができた。大和比になるような写真を撮るのは大変だったけど案内チラシで一回描いたものや写真を縮小するときもう一度作り直さなくてもよくて、比って魔法みたいだなと思った。

(感想): 今回案内チラシを作るためにたくさんの長さを何度も測っているうちに1:1.4が見た感じでもわかるようになってきた。この前、イオンの中を歩いていても、「これは大和比じゃないかな?」と思うものもけっこうあったから言周べてみようと思う。また、ものや場所以外にも、島根県は親切な人も多いからそれも島根県の「美しい」だと思う。そんな「美しい」が溢れる島根県にみんな来てくれるといいのにな。

(参考) 秋山仁監修 算数のなぜ? 新事典 受馬金石研究社、2023年